

平成27年度 事務事業マネジメントシート

事業名	学童保育運営事業				会計	款	項目	大	小
					01	03	02	06	03
政策	04	4節	誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）	主管課	教育総務課				
施策	4-1	安心して子どもが健やかに生まれ育つ環境づくり		主管課長	長橋 祐之				

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	市内15小学校区の学童クラブ	意図	各学童クラブにおいて子どもたちが、安心・安全を確保した保育を実施できる環境にする。
事業内容	学童クラブに入所する児童の健全な育成を図るよう学童クラブを運営する指定管理者に対し、「障害児童受入れに伴う業務委託料」及び「保育料減免に伴う補填金」を支出し、安心・安全を確保した保育を実施できる環境を整備する。			
事業開始から現在までの状況変化	昭和40年代に生じた鍵っ子に対する対策から事業が開始され、保護者を中心とした運営員会により自主運営方式で実施されていた。平成24年度から管理運営に指定管理者制度を導入した。学童クラブに対する需要は増大している。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成25年度	平成26年度	平成27年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
指標	① 延利用人数	10,264	12,355	14,097	人	↑↑↑	
	②						
	③						
	④						
指標で表すことができない定性的な成果							目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） 流山市は、子育て世代の人口増加、共働き世代の増加に伴い、学童クラブの需要が高まっている。今後もさらに増加すると予測される。
事務事業のコスト		平成25年度	平成26年度	平成27年度			
事務事業の総コスト(a=b+c)		35,570,230	35,713,830	37,954,305			
事業費(b)(円)		32,102,630	32,277,030	30,424,305			
うち一般財源		24,164,630	24,538,447	15,588,305			
職員給与費(c)(円)		3,467,600	3,436,800	7,530,000			
人役・職員(人)		0.40	0.40	1.00			
人役・再任用(人)							
人役・臨職(人)		0.40	0.40				
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性が高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	I 拡 充 （事業を拡大して継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H27)の改善計画	学童クラブへの需要に応えながら、学童クラブの運営において、指定管理者と児童の安心安全の確保と情報を共有していく。	③取組の課題	老朽している施設も多く、入所希望児童の増加により、更なる建物の維持管理や施設拡張が必要となる。
②今年度(H27)に実施した取組	指定管理者にモニタリング調査を実施した結果、概ねの方が満足、若しくは普通であるであると回答を受けており、順調に運営されていると評価している。	④今後の改善計画	今後も、指定管理者と保護者が良好な関係を保てるような環境整備に努めていく。